

2021-22年度 第50回ロータリー研究会

第50回ロータリー研究会および付随行事が、辰野克彦 RI 理事の招集により12月5日～8日に東京で開催され、シェカール・メータ RI 会長とエン・サンクー TRF 副管理委員長はバーチャルでのご参加となりました。

7日と8日にはメータ RI 会長のテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」(SERVE TO CHANGE LIVES)をテーマに掲げ、研究会が行われました。



ロータリー財団地域セミナー

5日(日)には、JPタワーホール&カンファレンスに於いて、RRFCの主催で財団地域セミナーが開催されました。辰野克彦 RI 理事、三木明ロータリー財団管理委員、千 玄室公益財団法人ロータリー日本財団理事長、佐藤芳郎 RI 理事エレクトをはじめ、200名以上のご参加をいただきました。

「みんなのロータリー財団」と題したパネルディスカッションでは、第1地域羽部大仁 RRFC がモデレータを務め、出村知佳子第2510地区財団副委員長、中村公彦 ARRFC(第2760地区)、宮里唯子第2660地区ガバナールエレクトの3名がパネラーとなり、それぞれの地区で取り組んでいるプロジェクトや学友の活躍、補助金事業を通じて、ロータリー財団のすばらしさの実感とそれによる寄付推進との結びつきなど、地区、地域の「多様性」が生かされた、楽しい発表が行われました。



メジャードナー午餐会/アーチ・克蘭フ・ソサエティ(AKS)式典

6日(月)には、ホテルオークラ東京2Fのオーチャードにおいて、2年ぶりとなる午餐会およびAKS式典が恒久基金/大口寄付アドバイザー(E/MGA)の主催で開催され、日本中から200名を超えるメジャードナーが一同に会しました。



会場では記念写真の撮影が行われ、メジャードナーの顕彰や4組のAKS会員へ認証状が贈られました。

<レベルアップされたAKS会員>

- 大室 備様

<新AKS会員>

- 飯村 慎一様・聡子様 ご夫妻
- 吉田 雅俊様・麻耶様 ご夫妻
- 福原 有一様・恵子様 ご夫妻

My ROTARY RIレポート

寄付送金明細書

寄付・認証の手引き

寄付総額 世界上位3ヶ国

	2021年12月17日現在	
アメリカ	\$	37,911,650
韓国	\$	13,939,139
日本	\$	8,189,843

2021-22年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億2,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:9,500万ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,000万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億1,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へDDF寄贈
- ・各地区がDDFを使い切る
- ・グローバル補助金・地区補助金の活用促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数	231
AKS会員数	51
PHS会員数	1147

お知らせ

【2020-21年度年次報告が完成しました】

ロータリーの1年のハイライトをまとめた報告書をご覧ください。財務報告も含まれています。

[2020-21年度年次報告](#)

【医療業界でバリアフリーの必要性を伝える ～自身の障がいを受容し、チャレンジし続けるロータリー元奨学生】

ロータリーボイスに、野口万里子氏(2002～2003年度ロータリー財団奨学生)の記事が掲載されました。以下はその抜粋です。

私は、ロータリー財団の国際親善奨学生として、ドイツ・フランクフルトへ異文化体験留学をさせていただきました。大学卒業直後で22歳の時でした。

私自身オランダ生まれで2歳で帰国し、幼少時より外国は身近であり、海外で勉強するという夢を抱いていました。多くの国を見て、一人で外国へ行けるようになることを望んでいました。

2002年8月、大阪よりフランクフルト空港に到着。最初はとても大きな不安を抱いていました。本当にフランクフルトで生活できるのだろうか。なぜならば、私は生まれつきの聴覚障がいだからです。胎内時に母が風疹を発病したため、難聴児として出生しました。加えて、重度聴覚障がいにより独特の発音です。記事の続きは[こちら](#)

【ウガンダの若手活動家が気候変動について声を上げる】

ウガンダ出身の24歳の気候変動活動家、ヴァネッサ・ナカテ氏は、ダボス(スイス)で開催された2020年世界経済フォーラム後に国際的な注目を集めました。しかし、話題になったのは、彼女が気候危機について語ったことではなく、ダボス会議の報道から彼女の名前と写真が消えていたことでした。

ナカテ氏は、『タイム』誌の2019年パーソン・オブ・ザ・イヤーを受賞したグレタ・トゥーンベリ氏を含む5人の若い気候変動活動家の一人として、世界経済フォーラムでの記者会見に参加しました。しかし、AP通信が世界の報道機関に公開した写真には、欧州から参加した4人の活動家だけが写っており、唯一の黒人の気候活動家であるナカテ氏の写真は取り除かれていました。これに応じて作成したビデオが話題になり、ナカテ氏はそれ以来、気候変動の動きの中で「聞かれない声」を伝えることを自らの使命としています。記事の続きは[こちら](#)

【メータRI会長、COP26でマングローブ保護を各国に要請】

国際ロータリーのシェカール・メータ会長は、11月10日、グラスゴー(スコットランド)で開催された第26回気候変動枠組条約締約国会議(COP26)へのロータリー代表団に参加し、沿岸地域で気候変動の影響を緩和するマングローブの復元など、ロータリーが環境問題に取り組むための方法を模索しました。

会議には、2週間にわたって100人近い各国首脳・政府リーダーが集まり、化石燃料の排出量に関する新たな目標を設定しました。ロータリーにとっては今回が初の参加となりました。記事の続きは[こちら](#)

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)
[ロータリーボイス](#)

組織規定

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[EU 一般データ保護規則 \(GDPR\) について](#)

<資料>

財務報告

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引](#)

(zip)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、[「各種レポート」](#)から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての最新情報は[こちら](#)

[予防接種に関する国際ロータリーとロータリー財団の見解表明](#)

【各国で実施された「環境にやさしい」11のプロジェクト】

ロータリーは長年、何千もの環境保護プロジェクトを実施してきました。環境は多岐にわたる活動に関連があり、この記事では、リサイクル、太陽光ライト、引水、水の保全、持続可能な農業、エコ調理コンロ、クリーンエネルギーに取り組む11のプロジェクトが取り上げられています。記事は[こちら](#)

【地元でのロータリーの推進に新しいリソースをご利用ください】

ロータリーの[ブランドリソースセンター](#)は、ロータリー独自の奉仕やインパクトについて会員がストーリーとして伝えていくためのリソースを得られる場所です。地元や近隣地域、世界各地でロータリーの認識を高めていくために、使いやすくなったブランドリソースセンターをぜひご利用ください。

「ロータリーのブランド」のセクションから、チラシ、プレゼンテーション、そのほかの資料作成に必要なロータリーのロゴ、色、フォントの使用についての指針をご覧ください。これらは、一貫性をもって資料を作成するために重要な要素です。

まず、ブランドリソースセンターのホームページから「ロータリーのブランド」のタブへお進みください。また、「お手伝いします」の部分からは、ロータリーブランドや資料の使用に関するよくある質問も掲載されています。続きは[こちら](#)

また、[ラーニングセンター](#)に「補助金と財団資金の管理」が新たに加わりました。ぜひご利用ください。(地区ガバナー上級編コース、および地区ロータリー財団委員会中級コース内)

【表彰】

- ロータリー財団功労表彰状 推薦期間：11月～12月
- ロータリー財団特別功労賞 推薦期間：1月～2月

詳細、推薦手続きは、[My ROTARY「各種賞・表彰」](#)よりお願いいたします。

【寄付記録について】

国際ロータリーで行っている世界的な財務管理システムの移行にあたり、7月以降にいただいたご寄付について、各種レポートへの反映に不具合が生じております。ご不便ご迷惑をおかけしておりますこと、心よりお詫び申し上げます。ご不明な点等ございましたらお知らせください。

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHS パンフレット](#)

[PHS 入会フォーム](#)

[PHS 認証状テンプレート](#)

国際財団活動資金(WF)に関する
プレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

ロータリー賞

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例：DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

- [DDF オンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

ポリオプラス



【「ポリオのない世界を目指す奉仕賞」の受賞者】

「2020-21年度ポリオのない世界を目指す奉仕賞」は、ポリオ根絶活動における多大な貢献をした会員に贈られる賞です。受賞した40名のロータリー会員の貢献を称えましょう。記事は[こちら](#)

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2021年 1月1日～ 12月14日	2020	2019	2018
常在 国	パキスタン	1	84	147	12
	アフガニスタン	4	56	29	21
世界合計		5	140	176	33

ロータリー平和センター

【マケレレ大学で学ぶロータリー平和フェロー】

2021年新たにロータリー平和センターとなったアフリカのマケレレ大学、カンパラ(ウガンダ)に新設されたロータリー平和センターに最初の平和フェローが到着し、アフリカにおける新たなロータリーの歴史が始まりました。この記念すべき最初の15名のフェローの中から6人のお話を紹介します。

記事の続きは[こちら](#)



【ロータリー平和フェローシップの申請】

2022年2月から、ロータリー平和フェローシップのオンライン申請書が開始されます。

地区は、プログラムを広報し、事前に候補者の相談に乗ることが推奨されています。候補者から連絡があった場合は、[ロータリー平和フェローシップ](#)プログラムの情報をご確認の上、5月15日までにオンラインの申請フォームから書類を提出できるようにご支援ください。



<申請の流れ>

- 2月～5月15日: 候補者がオンラインで申請書を提出する。(クラブの推薦書は任意)
- 5月15～31日: ロータリー財団が、受領した申請書類を確認。(不備のない申請書のみが地区の推薦段階に進む)
- 6月1日～7月1日: 地区は、候補者と面接し、オンラインによる推薦手続きを完了する。(ロータリー平和フェローのオンライン推薦フォームは、My ROTARYとは別のシステムです。ロータリー平和フェローシップ委員長は、パスワードの設定が必要となります。フォームや記入はすべて英語となります。なお、ロータリー平和フェローシップ委員長を任命していない地区は、候補者を推薦することができません。)

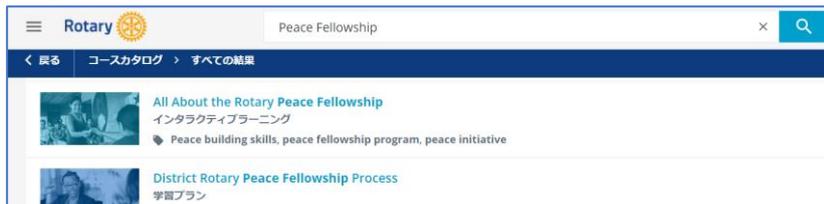
※2021年12月現在の情報をもとに記載しています。

2月のオンライン申請開始に向け、現在資料を更新中です。最新情報にご留意ください。1月中には、各地区のロータリー平和フェローシップ委員長に情報をお送りします。(メールは英語のみ)。

<リソース>

- [ロータリー平和フェローシップ](#): プログラムの概要および、「[修士号取得プログラム](#)」と「[専門能力開発修士証プログラム](#)」の詳細。各ロータリー平和センターの概要資料が掲載されているページ
- [ロータリー平和フェローシップの申請](#): 候補者の手続きや申請資格を説明したページ
- [ロータリー平和フェローシップ:ロータリアンの役割](#): 地区が、ロータリー平和フェローシップを推進するために担う役割について説明したページ
- [ラーニングセンターのコース](#) (英語のみ 役職者のみ参加可能なコースもあります。)
 - All About the Rotary Peace Fellowship
 - District Rotary Peace Fellowship Process
 - Engaging with the Peace Fellowship Program
 - Rotary Peace Fellowship – The Role of the District
 - Get Ready District Rotary Peace Fellowship Subcommittee Chairs
 - Embark Technical Training (Embark がロータリー平和フェローシップで利用するオンラインシステムです) など

[ラーニングセンター](#)では、Peace Fellowship で検索してコースを探してみてください。



補助金

【新型コロナウイルス(COVID-19)の影響】

《旅行、交通費を含むプロジェクトについて》

新型コロナウイルス(COVID-19)の影響から、補助金を利用した国内外の旅行は12月31日まで認められておりません。そのため補助金承認後も12月31日まで旅行や交通費を含むプロジェクトは実施することはできず(奨学金プロジェクトは可能)、12月31日以降は状況次第となりますことご留意ください。(旅費、交通費に補助金を利用しない場合は、実施可能です。各国や自治体の案内もご確認ください。)

また、国により、日本からの入国制限や入国後の行動制限などの措置が取られる場合もありますので、[外務省のホームページ「日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限」](#)や受け入れ地区やクラブ、留学先の大学、協力団体などからの情報もよくご確認ください。

《参考》

- ロータリーによる新型コロナへの対応についての[最新情報](#)
- My ROTARY「[ロータリーの費用による旅行](#)」

<補助金>

- [ロータリーの補助金](#)
- [地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
- [補助金による旅行](#)
- [ロータリーの旅行禁止国リスト](#)
- [グローバル補助金ガイド](#)
- [地域社会調査の結果フォーム](#)
- [地域調査の方法](#)
- [協力団体の覚書\(MOU\)](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

重点分野別ガイド

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

- [プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)
- [ロータリーショーケース](#)
- [プロジェクトフェア](#)
- [補助金担当職員一覧](#)
- [重点分野の担当職員](#)
- [補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<資格認定>

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

【ロータリー財団の専門家グループ(カードル/Cadre)のメンバーになりませんか?】

ロータリー財団専門家グループはロータリアンのボランティアグループです。メンバーは、ロータリーの**重点分野**または財務監査における専門スキルや知識を生かし、ロータリー財団補助金プロジェクトの計画・実施にあたるロータリアンにアドバイスを提供します。

《活動内容》

- 補助金プロジェクトを計画・実施するロータリアンやロータリー職員の相談に乗る
- 補助金申請書の審査を通じてロータリー財団管理委員会を支援
- 補助金プロジェクトの実施状況を評価し、補助金が適切に使用されることを確実にする
- プログラム監査を実施し、補助金が、ロータリー補助金の「授与と受諾の条件」および資金管理の指針に沿って使用されていることを確認する
- ロータリーの補助金モデルの評価、およびその他のロータリーのイニシアチブやパートナーシップと関連する評価と面談を実施

ロータリー財団の専門家グループのページは[こちら](#)

ご関心のある方は、2022年2月28日
までに、ぜひお手続きください！

日本での登録者が少ないため、日本国内で実施されたプロジェクトの現地視察や監査などをしてくださる方が不足しています。正会員で、ロータリーの重点分野の一つ、または財務監査において2年以上の職務経験を有していることが条件*となります。専門家としてのご意見となりますので、補助金に関する知識や経験は必ずしも必要ありません。(財務監査については重点分野を問いません。会計関係の有資格の方がご登録いただけます。)

*例：教師、医師、外科医、小児科医、マイクロファイナンスアドバイザー、エコロジスト、環境保護士、WASH(水と衛生のプログラム)経験のある土木技術者、難民専門/難民移民関連の弁護士/弁護士、紛争解決調停者、公認会計士・税理士など監査のご経験がある方。

ご登録は、[補助金センター](#)の「専門家グループ」のページから申請し、審査、オンライン研修を経てメンバーとなります。



登録画面「ここから始めましょう」を開くと「全般」のタブが開き、あなたの情報が自動的に表示されています。右下の<次へ>をクリックします。

「Cadre Membership」のタブが開きますので、専門分野の経験などの詳細を入力し、提出します。CVなどのアップロード(添付)を忘れずにお願いたします。

お問い合わせは財団室(メール：RLJPNTRF@rotary.org または、ヨギタ・シャルマ Yogita.Sharma@rotary.org)まで。

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。

2021年11月25日～12月23日 確認分(敬称略、寄付日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2760	豊橋	高山 景一	2690	岡山	末長 範彦
2510	岩見沢	江本 勝典	2630	岐阜 サンリバー	塩津 健
2500	釧路 ベイ	植原 元晴	2620	浜松 ハーモニー	中村 皇積
2550	宇都宮 90	飯村 慎一	2500	帯広北	細川 吉博
2770	浦和	細淵 雅邦	2670	坂出東	前田 直俊
2580	東京板橋 セントラル	猪飼 昭彦	2840	前橋	山田 邦子
2830	八戸南	長嶺 康廣	2710	徳山	石川 良興
2750	東京西	鷹野 保雄	16名(匿名含む)		

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

[ウェビナー\(オンライン研修\)](#)
[My ROTARY 写真&動画](#)
[Rotary Video\(日本語\)](#)
[ロータリーの動画\(vimeo\)](#)
[重点分野の動画\(YouTube\)](#)

今後の予定

11～12月	ロータリー財団功勞 表彰状 推薦期間
1月1日～ 2月28日	ロータリー財団特別 功勞賞 推薦期間
2月23日	ロータリー 創設記念日

国際ロータリー日本事務局財団室
 〒108-0073
 東京都港区三田 1-4-28
 三田国際ビル 24階
 Email: RIJPNTRF@rotary.org
 Tel: 03-5439-5805
 Fax: 03-5439-0405

※大変恐れ入りますが日本事務局は、12月29日から1月3日まで、年末年始休業となります。新年は1月4日から業務再開いたします。

【ご挨拶】

向寒の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、わたくし事で甚だ恐縮ですが、本年12月31日をもって国際ロータリー日本事務局を退職致すこととなりました。

2012年5月に着任致しましてから早9年半が経ちました。皆様のご支援とご指導により、また優秀なスタッフにも助けられ、ここ数年は事務局の地位向上、安定した運営が出来るようになりました。現在の事務局は恵まれた環境を与えて頂いており、大変充実した日々を過ごさせていただきました。皆様には心より感謝申し上げます。今後とも国際ロータリー日本事務局に変わらぬご厚誼、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

コロナ禍でまだまだ落ち着かない日々が続いておりますが、体調など崩されませんようご自愛下さいませ。末筆ではございますが、改めて長年のご厚情に深謝するとともに皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

国際ロータリー日本事務局 事務局長 小林宏明

ロータリー財団 2021-22年度 11月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,144	66.35	142,259.16	18,319.86	112,000.00		272,579.02	187%
2510	2,404	59.75	143,632.56	6,825.67	36,990.99		187,449.22	97%
2520	2,132	37.45	79,851.43	9,084.74	27,964.91	1,050.00	117,951.08	119%
2530	2,216	38.09	84,397.00	13,329.94	18,372.67		116,099.61	75%
2540	1,113	20.43	22,741.76	582.65	877.19		24,201.60	59%
2550	1,665	48.57	80,871.12	14,202.33	29,000.00	13,585.95	137,659.40	106%
2560	1,999	70.03	139,988.74	21,885.80	1,216.55	1,050.00	164,141.09	92%
2570	1,562	66.39	103,696.42	24,870.69	21,205.00		149,772.11	89%
2580	2,837	91.68	260,088.77	107,041.81	88,225.57		455,356.15	75%
2590	1,884	80.24	151,164.17	28,103.68	23,000.00	3,000.00	205,267.85	83%
2600	1,871	71.14	133,108.67	33,878.58	10,086.67	0.00	177,073.92	95%
2610	2,497	47.03	117,437.67	14,201.60	2,617.86	0.00	134,257.13	82%
2620	2,818	58.48	164,802.65	31,620.65	26,026.31	1,050.00	223,499.61	89%
2630	3,030	61.39	186,002.22	17,728.47	7,161.09	7,699.65	218,591.43	84%
2640	1,638	49.13	80,474.58	11,783.39	3,088.45		95,346.42	95%
2650	4,292	77.59	333,012.31	52,870.62	23,739.49		409,622.42	88%
2660	3,455	107.24	370,511.41	118,934.73	40,309.09	18,136.65	547,891.88	96%
2670	2,890	60.23	174,057.04	31,910.84	31,136.36		237,104.24	117%
2680	2,585	65.06	168,180.06	22,410.11	41,400.00		231,990.17	81%
2690	2,897	83.25	241,182.45	46,144.04	11,190.91		298,517.40	94%
2700	3,038	50.06	152,088.02	8,887.40			160,975.42	93%
2710	3,089	67.99	210,008.32	43,820.55	61,140.69		314,969.56	100%
2720	2,316	35.55	82,330.45	6,998.02	12,414.03		101,742.50	77%
2730	2,311	24.43	56,464.46	6,660.40	2,000.00	1,050.00	66,174.86	108%
2740	2,073	28.58	59,251.04	11,237.28	106,100.00		176,588.32	216%
2750	4,493	113.86	511,590.85	80,234.09	216,282.63		808,107.57	106%
2760	4,624	101.36	468,680.44	89,168.77	95,144.87	1,050.00	654,044.08	113%
2770	2,327	122.09	284,099.02	58,514.19	29,199.00		371,812.21	83%
2780	2,248	65.62	147,517.95	29,062.72	10,207.00		186,787.67	84%
2790	2,650	80.56	213,470.88	39,152.15	36,097.44		288,720.47	84%
2800	1,507	72.02	108,539.50	1,228.50	5,000.00		114,768.00	85%
2820	1,837	76.76	141,016.92	23,405.42	16,508.77	1,050.00	181,981.11	83%
2830	1,099	39.87	43,821.06	8,737.29	4,070.00		56,628.35	67%
2840	2,059	52.16	107,392.81	16,591.49	13,381.84		137,366.14	105%
日本	83,600	68.94	5,763,731.91	1,049,428.47	1,163,155.38	48,722.25	8,025,038.01	95%
世界	1,162,763	38.95	45,293,498.42	11,056,233.93	19,773,815.92	7,476,848.37	83,600,396.64	
日本の割合	7.19%	-	12.73%	9.49%	5.88%	0.65%	9.60%	

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。お名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はありません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。